

京都市交響楽団

世界へ羽ばたく若手注目株カーチュン・ウオン！
北欧の伝統に新風を吹き込むヘムシングのシベリウス



©Cathrine Dokken



©Tatsuo Sasaki

第634回定期演奏会

The 634th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

2019

5/18^土・5/19^日

午後2時30分開演（午後1時30分開場）

京都コンサートホール

Sat, May 18, 2019 / 2:30PM Sun, May 19, 2019 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前（午後2時ごろから）は
指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 **S**¥5,000 **A**¥4,500 **B**¥3,500 **P**¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S**¥2,000 **A**¥1,500 **B**¥1,000

※学生券は開演1時間前から（学生証をご提示ください）、後半券は開演後から休憩終了（後半開始）まで発売（学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません）。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」（有料・要予約）をご利用ください。
（お子様お1人につき1,000円/2019年5月10日までに京響075-711-3110へお申し込みください）

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引（10%OFF）があります。
京響（075-711-3110）までお問い合わせください。

指揮 **カーチュン・ウオン**

Conductor : Kahchun Wong

ヴァイオリン **ラゲンヒル・ヘムシング**

Violin : Ragnhild Hemsing

吉松隆：鳥は静かに... op.72

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲ニ短調op.47

フランク：交響曲ニ短調

Takashi Yoshimatsu : And Birds are Still... op.72

Sibelius : Concerto for violin and orchestra in D minor op.47

Franck : Symphony in D minor

プレイガイド（電話予約）

- 京都コンサートホール… (075)711-3231
- ロームシアター京都… (075)746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ… (0570)02-9999 Pコード133-257
- ローソンチケット… (0570)000-407 Lコード51944

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075)711-3110 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075)711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



指揮

カーチュン・ウォン

Conductor: Kahchun Wong



2016年第5回グスタフ・マーラー国際指揮者コンクール優勝。現在最も注目を集める若手指揮者の一人。クルト・マズアの愛弟子として大きな影響を受け、さらに、グスターボ・ドゥダメル、ペルナルト・ハイティンク、ハインツ・ホリガー、エサ=ベッカ・サロネンといった錚々たる指揮者からも薫陶を受ける。コンクール優勝時には、「真摯な音楽性を持ち、今日からでも国際舞台で活躍できる才能を披露した」と絶賛された。コンクール直後には、急病のハス・ロベス=コボスに代わり、中国フィルハーモニー管弦楽団、上海交響楽団、広州交響楽団の定期演奏会を指揮し喝さいを浴びた。また、ロサンゼルス・フィルハーモニックよりドゥダメル指揮フェローに指名され、2018年9月からはニュルンベルク交響楽団首席指揮者に就任、その輝きを一段と増している。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、バンベルク交響楽団、上海交響楽団、シンガポール交響楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団などを指揮、また2019年2月にニューヨーク・フィルハーモニックと初共演を果たすなど、世界中のオーケストラから大いに期待されている。日本国内においても、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラを指揮、カーチュンの持つ豊かな音楽性を存分に発揮した。母国シンガポールでは、マリーナ・マーラー（作曲家グスタフ・マーラーの孫娘）と様々な障がいを持つ子供たち向けの教育プログラム、イネイブリング・ヴィレッジ (Enabling Village)を共同で立ち上げるなど、音楽教育にも熱心に取り組んでいる。1986年、シンガポール生まれ。7歳でトランペットを始め、シンガポール軍楽隊に加わった後、ヨン・シュトウ音楽院（シンガポール国立大学）で作曲を学ぶ。その後ハンス・アイスラー音楽大学（ベルリン）に進み、クリスティアン・エーヴァルト、ハンス=ディーター・パウム、マヌエル・ナウリに指揮を師事。

ヴァイオリン

ラゲンヒル・ヘムシング

Violin: Ragnhild Hemsing



©Cathrine Dokken

1988年ノルウェーヴァルドレス生まれ。ノルウェー民俗音楽の伝統息づく環境で育ち、民俗音楽とクラシック音楽を、みずみずしい感性で現代的な形で融合させる稀有な存在。5歳でヴァイオリンを始め、オスロのバラット・ドゥエエ音楽院で学び、ウィーンでクシュニールに師事。14歳の時、ベルゲン・フィルにデビュー。翌年オスロ・フィルに招かれた。以後、幅広いレパートリーを持ち、現代音楽にも精通しているヘムシングはノルウェーの主要オーケストラと共演やノルウェーの主要音楽祭などへの出演のみならず、エーテボリ響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、ニュルンベルク響、チューリッヒ・トーンハレ管などとの共演や、ウィグモア・ホール、ケネディー・センター、マリンスキー・コンサートホールなどでのソロ・リサイタルなどを行っている。また、妹のエルドビョルクとヘムシング・フェスティバル（室内楽音楽祭）を立ち上げ、その芸術監督に就任。使用楽器はDextra Musicaより貸与されたフランチェスコ・ルジヅェリ（1694年製、フレモナ）。

第634回定期演奏会

The 634th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

1986年シンガポール生まれ、2016年マーラー国際指揮者コンクール優勝、2018年9月からニュルンベルク響首席指揮者に就任したK.マズアの愛弟子カーチュン・ウォンが登場！フランク最晩年の交響曲に挑みます。シベリウスの協奏曲ではノルウェーの新進ヴァイオリニスト、ラゲンヒル・ヘムシングが共演。北欧の民俗音楽とクラシックを瑞々しい感性で融合させる演奏は必聴！



©伊藤菜々子

サート」全10回を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年1月「第37回（2016年度）音楽クリティック・クラブ賞」本賞、同年3月には「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による強靱な3人指揮者体制を確立し、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

京都市交響楽団

Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「オペラ・オーケストラ部門賞」及び広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月には広上淳一の指揮のもと18年ぶりのヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年を記念して国内ツアー6公演と京都市内各所で「ふらっとコン

2019 3/16(土)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2019 4/12(金)から発売!

第635回定期演奏会

広上淳一のタクトが舞う!「交響的舞曲」
芳醇な美が香り立つ、五嶋龍のコルンゴルト

日時: 2019年6月21日(金) 午後7時開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザー)

独奏: 五嶋 龍 (ヴァイオリン)

曲目: ヴェルディ: 歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲
コルンゴルト: ヴァイオリン協奏曲ニ長調op.35
ラフマニノフ: 交響的舞曲op.45



©K.Miura



©Ayako Yamamoto / UMLLC

第636回定期演奏会

高関健が描く「わが祖国」全曲
チェコ音楽の父スメタナの壮大なる抒情詩

日時: 2019年7月27日(土) 午後2時30分開演

2019年7月28日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 高関 健 (常任首席客演指揮者)

曲目: スメタナ: 連作交響詩「わが祖国」



©伊藤菜々子

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)